



Journal

第2号

2026(R8)年4月7日
山形県立寒河江高等学校
新聞部

令和8年度 寒河江高校入学式

春風に包まれ 彩りの種 187 名入学

4月7日(火)、本校体育館にて令和8年度入学式が行われた。今年度は、新入生187名が寒河江高校での新生活をスタートさせる。新入生は新しい制服を身に纏い、保護者に見守られる中、緊張を感じつつも新しい生活の幕開けに胸を躍らせていた。



新入生代表の宣誓 渡邊知恵理さん(1-1)

4月7日(火)、本校の体育館にて令和8年度入学式が行われた。1年次主任の石川憲子先生が先導し担任団9名及び新入生(探究コース40名、一般コース147名)が入場し、新たに寒高生の仲間入りをした。

新入生代表の宣誓を行った渡邊知恵理さん(1-1)は、「今年度から新しくなった制服に身を包み、これから始まる学校生活や、新しい仲間との出会いに期待を躍らせています。また、この学校の一員となる責任と決意の気持ちで、身の引き締まる思いです。高校生活では思うようにいかずに悩んでしまう事もあると思いますが、何事にも失敗を恐れず挑戦します。そして、壁を乗り越えたことを自信につなげられるような経験を積み上げていきたいと考えています。先生方のご指導の下、仲間とともに支え合い、自分自身で考え行動

する」のできる、自立した大人を目指して成長していく決意です。これまでの先輩方が築いてくれた伝統を大切に受け継ぎながら、私たち自身も歩みを進め、それぞれの夢や未来に向かって道を切り拓いていきたいと思えます。」

伊藤校長先生は式辞で「創立100周年を迎える寒河江高校へ入学した187名の新入生の皆さん、おめでとうございます。さて、社会は今、国際競争や人口減少による社会の活力の低下に対する不安がある一方、AIなどの新たな技術の革新こそが、地域社会の発展、そして日本の国際競争力の向上につながるものと考えています。この新しい時代を生きる皆さんに、大切にしてほしい『三つの力』があります。一つは、「何事にも挑戦する力」です。たとえ自信がなくても、たとえ挫折や困難を味わったとしてもあきらめず、個性と能力を伸ばす努力をして欲しいと思えます。二つは、「協働、連携し、つなげる力」です。独りよがりにならず、周囲とのつながりを大切にしてください。物事に挑戦する年齢は全く関係なく、高校生として学び進める中で、多様な価値観を認め合い他者と繋がる勇気を持つことを皆さんに求めます。三つは、「探究する力」です。高校では、何事も自分から問いかけていくことが求められます。世の中の課題に対して、当事者意識を持ち、目標に対してひたむきに取り組んでください。

「未来開拓 次代のチカラ 寒高」のスローガンのもと、開拓心を忘れず、皆さんの才能が大きく開花することを願っています。」と激励の言葉を送った。

荒木拓真さん(1-1)
①寒高祭でクラス全体で大きなものを成し遂げた
②文武両道を目指し部活も勉強も全力で頑張りたい
安孫子ひかりさん(1-2)
①去年寒高祭に訪れ美術部の作品に衝撃を受けたので自分もクラス一丸となって寒高祭を作り、寒高を盛り上げていきたい
②大学進学を目指し勉強を頑張りたい
高子拓澄さん(1-3)
①中学校より大きな規模での高校での文化祭が楽しみ
②進学校に入ったからにはやっぱり勉強を頑張りたい
木村碧さん(1-2)
①高校に入って自由度が上がった学園生活を謳歌したい
②高校の授業は中学校より難しいからそれに合わせて勉強を頑張りたい
新入生の高校生活が爽りあるものとなるように願っている。



堂々とした表情で入場する新入生

新入生 インタビュー
質問内容
①寒高で楽しみなこと
②高校生活で頑張りたいこと

1年次担任団紹介

十人十色 ~新しい風を~



上段左から:三澤先生・高橋先生
寺尾先生・松田先生
下段左から:今野先生・池野先生・石川先生
五十嵐先生・大山先生

- 学年主任:石川憲子(国語)
1組担任:五十嵐理文(英語)
2組担任:今野桂子(国語)
3組担任:大山伊織(英語)
4組担任:池野百合子(地歴)
5組担任:高橋直也(数学)
副担任:三澤幸大(地歴)
副担任:松田淳司(保体)
副担任:寺尾優貴矢(保体)